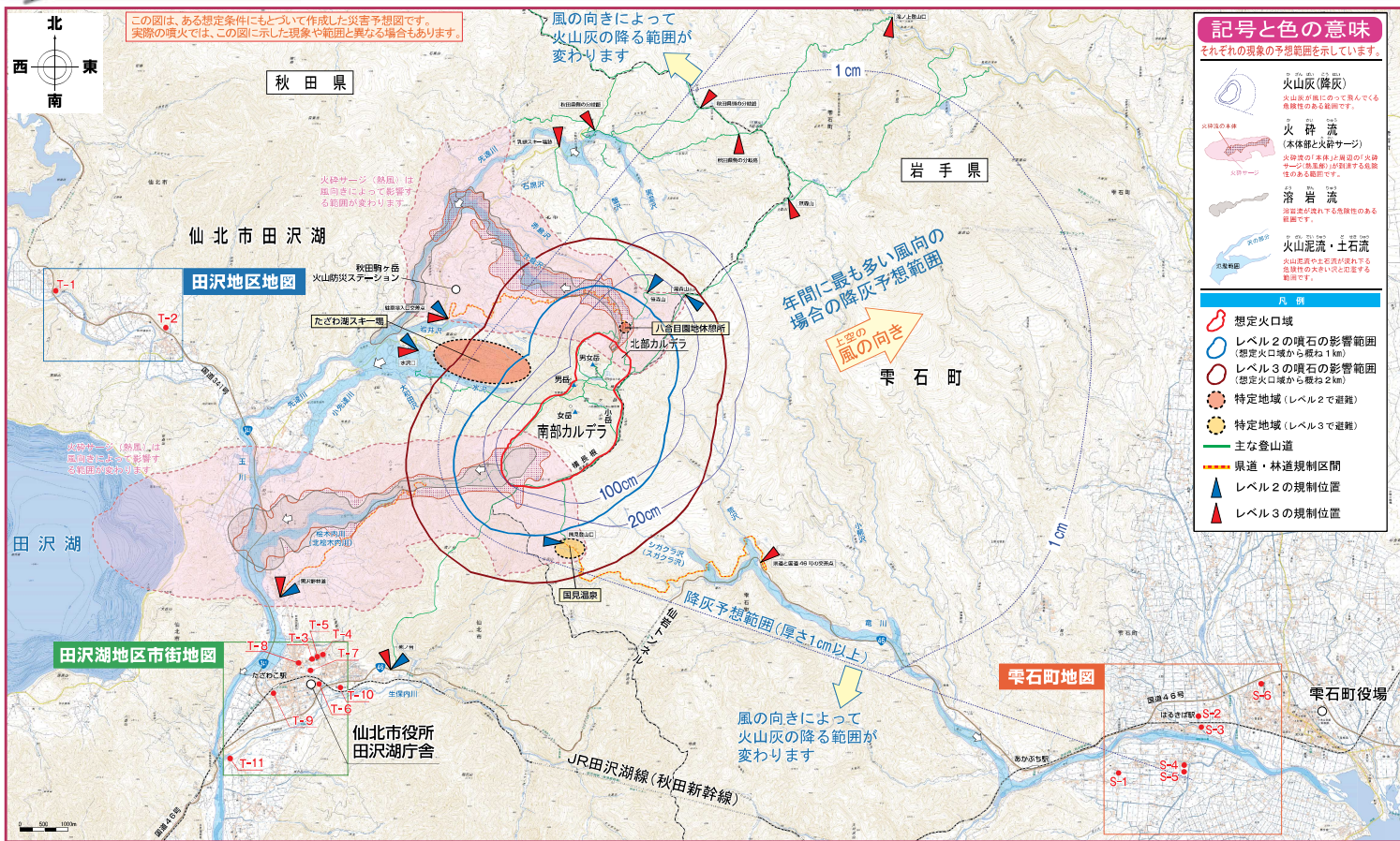




秋田駒ヶ岳火山防災マップ

秋田駒ヶ岳は
活火山です

万が一の噴火に備えて



避難場所位置図

避難先・経路等については、**防災行政無線**等による誘導や指示に従ってください。

お問い合わせ先 仙北市役所 TEL 0187-43-1111



秋田駒ヶ岳では「噴火警戒レベル」を運用しています

噴火警戒レベル
火山活動の状況に応じて警戒が必要な範囲と住民等とのべき防災対応を5段階に区分した指標で噴火警報や噴火予報に付して発表します。

予報	対象	レベル	火山活動の状況	住民等の行動及び登山者・入山者等への対応	想定される現象等
噴火警報	居住地域及びその周辺	5 避難	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生し、あるいは切迫している状態にある。	危険な居住地域からの避難等が必要。	●火砕流・火砕サージ、融雪型火山泥流が居住地域まで到達、あるいは切迫している。 過去事例：有史以降の事例なし
		4 高度避難	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される（可能性が高まっている）。	警戒が必要な居住地域での高齢者等の要配慮者及び特定地域の避難、住民の避難の準備が必要。 危険な地域へ入立規制等。	●火砕流・火砕サージ、融雪型火山泥流が居住地域まで到達するよう噴火の発生が予想される。 過去事例：有史以降の事例なし
火口周辺警報	火口周辺	3 入山規制	居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）噴火が発生し、あるいは発生すると予想される。	住民は通常の生活。火口周辺への立入規制等。 状況に応じて特定地域の避難準備が必要。	●想定火口域から概ね2km以内に大きな噴石の飛散するよう噴火の発生、またはその可能性。 ●想定火口域から居住地域近くまで火砕流・火砕サージ、融雪型火山泥流が流すよう噴火の発生、またはその可能性。 過去事例：1970年女岳からの噴火
		2 火口閉鎖規制	火口周辺に影響を及ぼす（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）噴火が発生し、あるいは発生すると予想される。	住民は通常の生活。火口周辺への立入規制等。 状況に応じて特定地域の避難準備が必要。	●想定火口域から概ね1km以内に大きな噴石の飛散するよう噴火の発生またはその可能性。 過去事例：1932年南部カルデラ内（石ボラ）での水蒸気噴発
噴火予報	火口内等	1 注意	火山活動は静穏。火山活動の状況によって、火口内から火砕流の噴出等が見られる（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）。	状況に応じて火口内への立入規制等。 状況に応じて特定地域の避難準備が必要。	●火山活動は静穏。 ●状況により想定火口域内に影響する程度の噴出の可能性あり。

非常持ち出し品 普段から準備しておき、一年に一回は中身を確認しましょう。

- ヘルメット(防災ずきん)
- マスク
- 毛布、タオル、アルミシート
- 常備くすり、救急品、お薬手帳
- 健康保険証
- 懐中電灯(予備電池)
- 着替え 長そで上着、シャツ、ズボン 下着、くつなど
- 手ぶくろ・軍手
- かさ・カッパ
- 非常食
- 現金・小銭
- 携帯電話、モバイルバッテリー
- ろうそく・ライター
- ゴグル(火山灰除け)
- リュックサック
- 預金通帳・印鑑
- ラジオ(予備電池)
- 赤ちゃんがいる場合
- ほ乳ビン・ミルク・おむつ
- お年寄りがいる場合
- 常備薬など

- ### もし噴火が始まったら...
- 正確な情報(気象庁からの「噴火警報」など)を聞く。
 - デマやうわさなどに惑わされないようにする
 - 避難する場合は、あわてず落ち着いて行動するよう心がける。

避難する場合は...

- 左の線のような格好が避難に適しています。
- 避難の前に戸締まり、電気、ガスの元栓を確認しましょう。また、避難する際は、近所に声掛けをして避難しましょう。
- あわてず落ち着いて速やかに行動しましょう。
- お年寄り、赤ちゃん、身体の不自由な人、外国人など言葉が分らない人の避難を助けましょう。
- 市街地では車はつかわず徒歩で移動しましょう。

防災メモ欄 ~家族の連絡先などを確認~

名前	電話番号	メモ欄

わが家の避難場所